



取扱説明書

注意！

安全のためにご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。本製品の設置、セットアップ、オペレーションを行なう際は、この取扱説明書をよくお読みになり、指示に従ってください。また、メンテナンス、サービスを受ける場合には、適切な資格のあるサービスマンに依頼してください。この製品は、ヨーロッパと国家規制要件に準拠しており、適合が証明されています。それぞれの声明と文書はメーカーに保管されています。

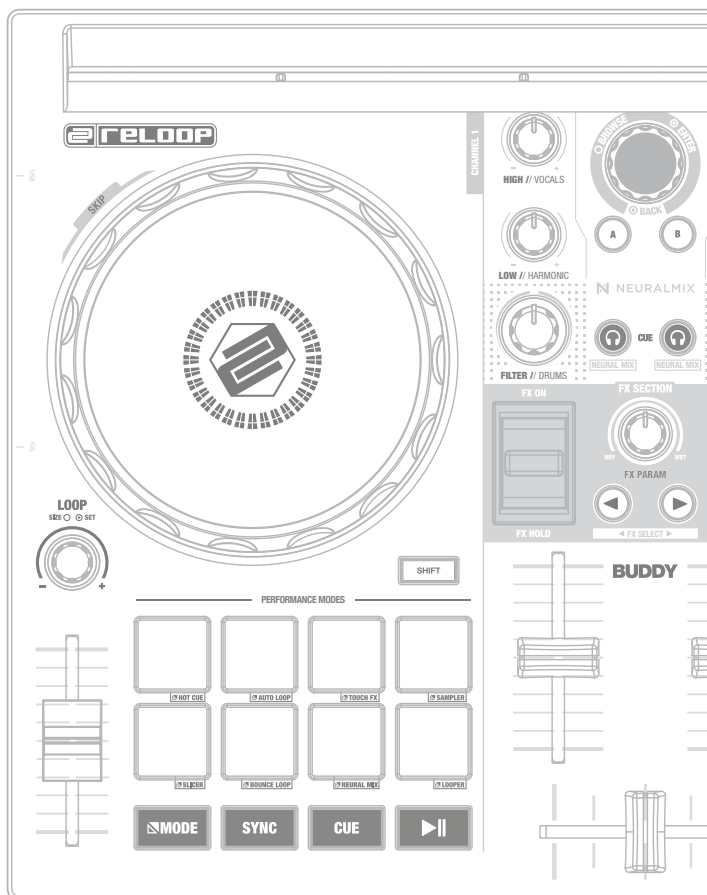
警告！

火災や感電を防ぐため、装置を水や液体にさらさないでください！
また、本体は分解しないでください！

BUDDY

COMPACT 2-DECK DJ CONTROLLER

FOR iOS / IPADOS / ANDROID / MAC & PC



Reloop Trademark
Global Distribution GmbH & Co. KG
Schuckertstr. 28
48153 Muenster / Germany
© 2020

注意！

安全のためにご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。本製品の設置、セットアップ、オペレーションを行なう際は、この取扱説明書をよくお読みになり、指示に従ってください。また、メンテナンス、サービスを受ける場合には、適切な資格のあるサービスマンに依頼してください。この製品は、ヨーロッパと国家規制要件に準拠しており、適合が証明されています。それぞれの声明と文書はメーカーに保管されています。

Reloop Buddy をパッケージから取り出してください。最初の操作の前に、デバイスが輸送中に目に見えて損傷していないことを確認してください。電源ケーブルや筐体に損傷が見つかった場合は、デバイスを操作せずに、専門の販売店にお問い合わせください。

安全にご使用いただくために

注意！

電源ケーブル（AC100～240 V、50/60Hz）を取り扱うときは十分にご注意ください。この定格電圧は深刻な感電につながる可能性があります。取扱説明書の定める使用方法を遵守されない場合の損害はいかなる補償請求も対象外とします。メーカーは、資産に対する損害、または安全上の指示を遵守しない不適切な使用による人身損害の責任を負いません。

警告！

火災や感電を防ぐため、装置を水や液体にさらさないでください！また、本体は分解しないでください！

- 本製品は完全な状態で工場を出荷しています。この状態を維持してリスクのないオペレーションを確実にするためにユーザーは、この取扱説明書に記載されている安全に関する指示と警告を読む必要があります。
- 安全性と認可（CE）の理由から、本製品の未許可の改造、修正は禁止されています。本製品の未許可の修正に起因する損害の場合、どのような保証請求も除外される点にご注意ください。
- 外部から交換可能な消耗部品を除いて、製品の内部はメンテナンスを必要とするパーツはありません。資格を有するスタッフがメンテナンスを行なう以外は、保証が適用されません。
- ヒューズは、同じクラスのヒューズと交換しなければなりません。
- 本製品を完全にセットアップしたあとに、電源を供給するだけの状態であることを確認してください。常にメインプラグを最後に接続してください。製品に電源ケーブルを接続する際にメインスイッチが「オフ」の位置にあることを確認してください。
- 規格に準拠したケーブルのみをご使用ください。すべてのジャックやネジが締められ、正しく接続されていることを確認してください。ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店にご確認ください。
- 本製品をセッティングする際に、ケーブルが鋭い物によって押しつぶされ、損害を受けないようにご注意ください。
- ケーブルが他のケーブルと接触しないようにご注意ください。電源ケーブルを接続する際は十分にご注意ください。濡れた手でこれらのパーツに決して触れないでください。
- 電源ケーブルは、耐震性のある電源アウトレットに接続してください。使用可能な唯一の電源サプライポイントは、公共の電源供給ネットワークの仕様に適合したアウトレットです。
- 使用しない場合、また掃除を行う前には本製品を電源アウトレットから外してください。その際、必ずケーブルのプラグを持つようにしてください。ケーブルを持って引き抜かないようにしてください。
- 本製品は、水平の安定した不燃性の高い場所に設置してください。
- 本製品を設置し、操作を行う場合には、激しい衝撃を与えないでください。
- 設置する場所は、本製品が過度の熱、湿度、ほこりにさらされない場所に設置してください。ケーブルが煩雑に置かれていないことを確認してください。上記を守れない場合、使用者を危険にさらす場合があります。
- 本製品の上に液体をごぼしやすい容器を置かないでください。万が一、液体が本製品内にこぼれた場合、直ちに電源プラグを抜いてください。再度使用する場合には、資格のあるサービス技術者によって確認された製品をご使用ください。製品内部への液体の混入による損害は保証の対象外となります。
- 極端な高温（35℃以上）、または極端な低温（5℃以下）で本製品を使用しないでください。直射日光、ラジエーター、オープン（閉じられた車内も含みます）などの熱源に直接触れるような場所に本製品を置かないでください。冷却ファンや通気孔をふさがないでください。常に十分な換気を確認してください。
- 本製品は、冷えた環境から暖かい環境に移動した直後に動作させないでください。この状況で起こる結露によって故障の原因となります。周囲の温度に達するまで電源を入れずにお待ちください。
- コントロールやスイッチには、クリーニング剤や潤滑油などのスプレーを使用しないでください。本製品は湿った布できれいに拭きとるだけにしてください。クリーニングのために石油ベースの溶剤や、洗浄液を使用しないでください。
- 本製品を、移動や輸送する際、購入時に梱包されていた箱をご使用ください。
- 操作を始めるときは、フェーダーやアンプのボリュームコントロールを最小レベルに設定してください。またラウドスピーカーのスイッチを "OFF" の位置にします。スピーカーへのダメージを避けるため、8～10 秒待って音量を上げてください。
- 電気が供給される本製品は小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。また、お子様のいる環境下でのご使用には十分ご注意ください。
- 商業的な施設では、管理者や責任者によって定められた事故防止の規則を遵守しなければなりません
- 学校、トレーニング施設、趣味、ワークショップなどで本製品を使用する際は、訓練されたスタッフの責任のもとで監視する必要があります。
- 後に質問や問題が発生した場合、参照するためにこの取扱説明書を安全な場所に保管してください。

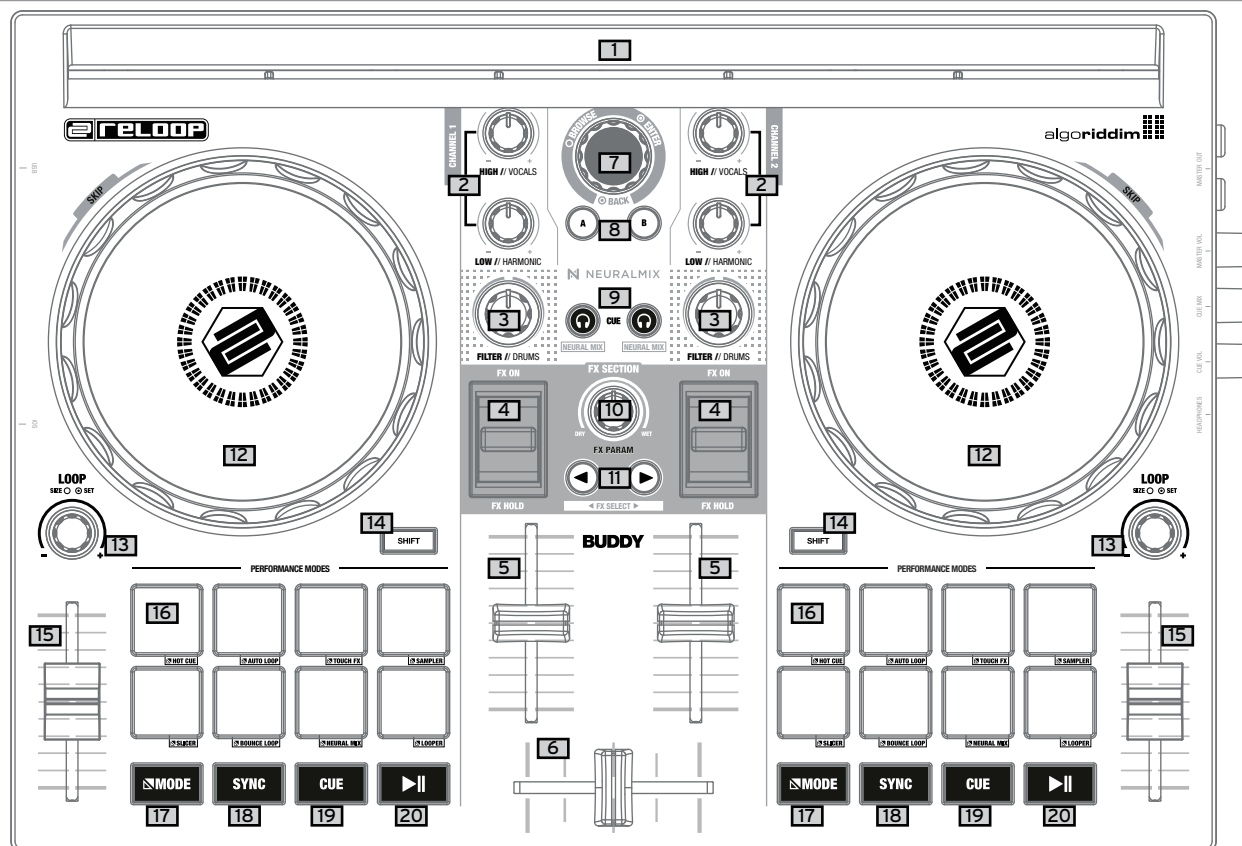
規則に従った使用方法について

- 本機は、オーディオ信号の調整やミックスが可能な 2 チャンネルの DJ コントローラーです。本機には、タブレットやパソコン、オーディオアンプやアクティブスピーカーなどを接続する必要があります。
- 本機を取扱説明書に記載されている以外の目的で使用した場合、製品に損傷を与え、保証の権利が失われることがあります。また、目的以外に使用すると、ショート、火災、感電などの危険があります。
- 保証書に記載された製造番号は、絶対を外さないでください。

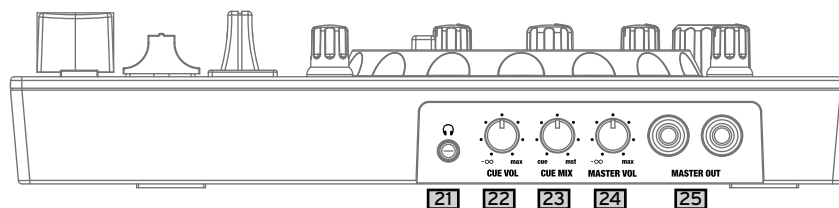
メンテナンス

- デバイスの技術的な安全性については、主電源ラインやケーシングの損傷、ロータリースイッチやスライディングスイッチなどの消耗部品の摩耗などを定期的にチェックしてください。
- 安全な操作ができなくなったと思われる場合には、デバイスを切り離し、誤って使用されないように保護する必要があります。主電源プラグは必ずコンセントから外してください。
- デバイスに目に見える欠陥がある場合、デバイスが機能しなくなった場合、好ましくない条件での長期保管や大きな輸送ストレスの後には、安全な操作ができなくなっていると考えする必要があります。

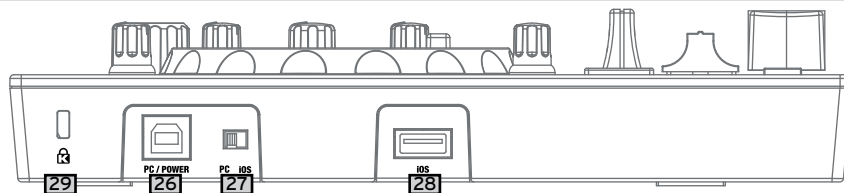
コントロール



右パネル



左パネル



各部の名称

1. ドッキング・ステーション
2. イコライザー (2 バンド)
3. フィルター
4. FX パドル
5. ライン・フェーダー
6. クロス・フェーダー
7. ブラウズ・エンコーダー
8. トラック・ロード・ボタン
9. ヘッドホン / キュー・ボタン
10. FX コントロール
11. FX パラ미터・ボタン
12. ジョグ・ホイール
13. ループ・エンコーダー
14. シフト・ボタン
15. ピッチ・フェーダー
16. パフォーマンス・パッド
17. モード・ボタン
18. シンク・ボタン
19. キュー・ボタン
20. プレイ / ポーズ・ボタン
21. ヘッドホン・アウト (3.5mm ジャック)
22. ヘッドホン・キュー・ボリューム
23. ヘッドホン・キュー・ミックス
24. マスター・ボリューム

25. マスター・アウト (RCA)
26. USB B PC / 電源ポート
27. USB ソース・スイッチ
28. USB A iOS ポート
29. ケンジントン・ロック

同梱品

- Reloop Buddy 本体
- RCA ケーブル
- USB ケーブル
- 本マニュアル

Reloop Buddyの接続方法

マスター・アウト

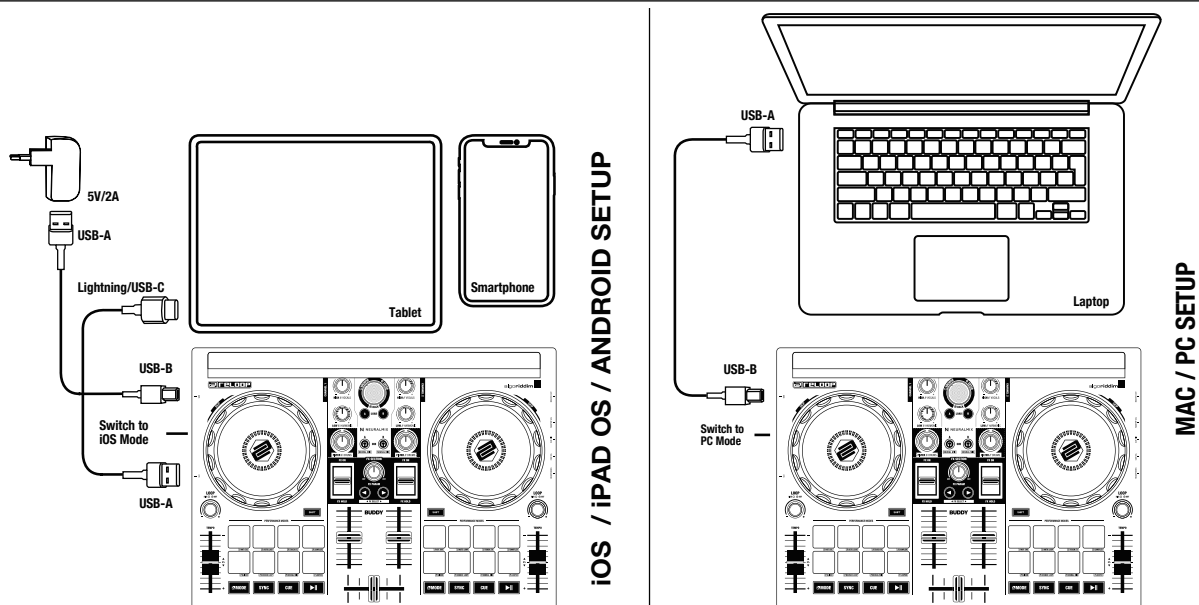
メインシステム（アクティブスピーカーなど）にマスター・アウト（25）を接続します。

ヘッドホン / キュー・アウト

使用するヘッドホンにヘッドホン・アウト（21）に接続します。

USB 接続

- コンピューターと Reloop Buddy を一緒に使用したい場合には、コンピューターと USB-B PC/Power Port（26）を接続し、USB Source Switch（27）を PC に設定します。
- iOS や iPadOS、及び Android デバイスで使用したい場合には、Reloop Buddy と USB-A iOS Port（28）を接続し、USB Source Switch（27）で iOS を選択します。



DJAY のインストールと接続

djay iPad/iPhone のインストール：

djay iPad/iPhone は、App Store から以下の手順で購入できます。

- App Store で djay アプリを購入し、ダウンロードします。
- Reloop Buddy のドッキング・ステーション（1）に iPad/iPhone を設置します。
- USB Source Switch（27）を iOS に設定します。
- iOS の電源ケーブルを Reloop Buddy の USB-A iOS Port（28）へ接続し、同様に iOS デバイスを接続します。
- ダウンロードした djay アプリを開きます。

Reloop Buddy は、自動的に認識され、操作できるようになります。

djay Android のインストール：

Android デバイスと Reloop Buddy を一緒に使用したい場合には、最初に使用するデバイスが対応しているかどうかを必ず確認してください。詳細に関しては、使用するアプリの説明を参照してください。

- Google PlayStore で djay アプリを購入し、ダウンロードします。
- Reloop Buddy のドッキング・ステーション（1）に iPad/iPhone を設置します。
- USB Source Switch（27）を iOS に設定します。
- Android の電源ケーブルを Reloop Buddy の USB-A iOS Port（28）へ接続し、同様に Android デバイスを接続します。
- ダウンロードした djay アプリを開きます。

Reloop Buddy は、自動的に認識され、操作できるようになります。

注意！コンピューターと iOS/Android デバイスを同時使用することはできません。

必ず付属の USB ケーブルを USB-BPC / 電源ポート（26）に接続し、USB 電源に接続してください。十分な電源を確保するために、タブレット / スマートフォンの元の電源ケーブルのみを使用するか、適切な電源ユニット（5V、2A）を使用してください。

操作方法

1. ドッキング・ステーション

使用する iOS/Android デバイスをドッキング・ステーション（1）に設置します。

2. イコライザー

2 バンドイコライザー（2）は、チャンネル 1 と 2 のトレブル（高音域）とバス（低音域）を調整します。

3. フィルター

チャンネル 1 と 2 は、個々のフィルターを処理します（3）。

フィルター（3）時計回りに回すとハイパス効果が得られ、反時計回りに回すとローパス効果が得られます。

4. FX パドル

FX パドル（4）は、選択しているエフェクトをアクティブにします。

中央位置でエフェクトはオフになります。

パドルを前方位置に倒してロックすると、再び中央位置にリセットされるまで、パドルは永続的にオンのままになります。エフェクトを一時的に使用したい場合は、パドルを手前に倒し続けることで、エフェクトをかけ続けます。FX パドル（4）を放すと、自動的に中央位置に戻ります。

備考：ソフトウェアに含まれているエフェクトから選択でき、1FX バンクを介してコントロールできます。

5. ライン・フェーダー

ライン・フェーダー（5）は、チャンネル 1 と 2 のアウトプットボリュームを調整します。

6. クロス・フェーダー

クロス・フェーダー（6）は、左チャンネルと右チャンネルの切替を行ないます。

7. ブラウズ・エンコーダー

ブラウズ・エンコーダー（7）を使用して音楽ライブラリをナビゲートします。ブラウズ・エンコーダー（7）を押し、選択を確認します。

SHIFT：1 つのメニュー項目に戻るには、SHIFT（14）+ ブラウズ・エンコーダー（7）を押します。

8. トラック・ロード・ボタン

トラック・ロード・ボタン（8）の A、または B を押すと、目的のデッキにトラックを割り当てられます。

9. ヘッドホン・キュー・ボタン

ヘッドホン / キューボタン（9）を使用すると、チャンネル 1 と 2 のそれぞれのオーディオ信号を確認できます。

シフト機能

Neural Mix™ モードでは、Algoriddim Neural Mix™機能をコントロールします。

Neural Mix™ EQ モードは、目的のチャンネルで Shift（14）+ ヘッドホン・キュー・ボタン（9）を押すとアクティブになります。

これにより、選択したトラックが 3 つのステムに分割され、2 バンド・イコライザー（2）及びフィルター（3）を介して個別にコントロールできます。

- High = ヴォーカル
- Low = ハーモニック
- Filter = ドラムス

10. FX コントロール

FX コントロール（10）は、選択したエフェクトのかかり具合（ドライ / ウェット）を調整できます。

ドライ位置でエフェクトはオフになり、時計方向に FX コントロール（10）を回してウェット位置に近づくにつれてエフェクトのかかり具合が増えていきます。

11. FX パラメーター・ボタン（FX セレクト）

パラメーター・ボタン（11）を使用すると、アクティブモードに応じてパラメータ機能をコントロールできます（FX パラメータ調整など）。

Shift（14）+ FX パラメーター・ボタン（11）を押すと、使用したいエフェクトが選択できます。

12. ジョグ・ホイール

ジョグホイール（12）は、ヴァイナル / スクラッチ・モードで永続的にアクティブになります。表面はタッチセンシティブで、本体のテンションに反応します。

ジョグホイールのエッジ（12）を回すと、ピッチベンドに使用できます。

Shift（14）+ ジョグホイール（12）を同時に回すと、クイック検索機能（トラックの高速スクロール）が行なえます。

13. ループ・エンコーダー

ループ・エンコーダー（13）を回すと、ループ長（1/32 から 32 小節）が選択できます。

ループ・エンコーダー（13）を押すと、以前に選択したループ長がアクティブになり、もう一度押すとループが非アクティブになります。

14. シフト

Shift（14）+ 選択したボタンを押すと、デバイスのラベルに従って、第 2 階層の各機能がアクティブになります。

注：シフト・ボタン（14）はそれぞれのデッキ専用です。

15. ピッチ・フェーダー

ピッチ・フェーダー（15）はトラックのテンポを決定します。

16. パフォーマンス・パッド

パフォーマンスパッド（16）は、選択したパフォーマンスモードをトリガーする色分けされたドラムパッドです。

モード・ボタン（17）を押しながら、選択したパフォーマンスパッドモード（16）を同時に押すと、さまざまなパフォーマンス・モードをアクティブにできます。

以下のパフォーマンスモードが利用可能です：

- ホット・キュー・モード = デッキごとに 8 つの利用可能なキューポイントをトリガーし、パッドの色が対応する色で点灯します。SHIFT Shift（14）とそれぞれのキュー・パッドを押すと、選択したキューポイントが削除されます。
- オート・ループ・モード = 8 つのパフォーマンスパッドはそれぞれ異なるループ長を持っています。押すと長さに応じてすぐにアクティブになり、もう一度押すとオートループが無効になります。
- タッチ FX モード = ドラムパッドには、それぞれのパッドを押すことでアクティブになるさまざまなインスタントエフェクトが用意されています。
- サンプラー・モード = 16 個のドラムパッドを使用して、サンプルバンク内のそれぞれのサンプルをトリガーします。
- スライサー・モード = スライサーはトラックを 8 つのセグメントに分割し、8 つのパッドに展開します。これによって様々なパッドセグメントを再生することによって、トラックを自由にリミックスできます。
- バウンス・ループ・モード = 8 個のパッドの 1 つを押して、トラックをループします。長さはパッドごとに異なります。
- Neural Mix™ モード = Neural Mix™ パッド・モードでは、ドラムパッドを介して Algoriddim Neural Mix™ 機能をコントロールします。

次のようにドラムパッドが割り当てられています：

1. ドラム ソロ オン / オフ = ミュート ハーモニック&ヴォーカル
 2. ハーモニック ソロ オン / オフ = ミュート ドラム&ヴォーカル
 3. ヴォーカル ソロ オン / オフ = ミュート ドラム&ハーモニック
 4. ドラム スワップ オン / オフ（選択したチャンネルのドラムステムを非アクティブにし、他チャンネルのドラムステムのソロをアクティブにします）
 5. ドラム ソロ ホールド = ミュート ハーモニック&ヴォーカル
 6. ハーモニック ソロ ホールド = ミュート ドラム&ヴォーカル
 7. ヴォーカル ソロ ホールド = ミュート ドラム&ハーモニック
 8. ドラム スワップ ホールド（選択したチャンネルのドラムステムを非アクティブにし、他チャンネルのドラムステムのソロをアクティブにします）
- ルーパー・モード = djay アプリにおけるルーパーシーケンサーをトリガーします。

17. モード・ボタン

モード・ボタン（17）を押すと、選択したパフォーマンス・モードがアクティブになります。
これで、それぞれのドラムパッドを介して目的のパフォーマンス・モードが選択できます（参照：16. パフォーマンス・パッド）。

18. シンク・ボタン

シンク（18）は、一方のトラックのBPM値をもう一方のデッキに自動的に調整できるようにします。シンク（18）もう一度押すと、同期機能が無効になります。

19. キュー・ボタン

キュー・ボタン（19）を使用して、一時的なキュー・ポイントの作成、およびトリガーを行ないます。これは白いキュー・マーカーで表されます。再生中にキュー・ボタン（19）を押すと、再生が停止し、設定したキュー・ポイントへ自動的に戻ります（キュー・プレイ・モード）。再生を一時停止してからキュー・ボタン（19）を押すと、このトラック位置に新しいキュー・ポイントが作成されます（キュー・ポーズ・モード）。

20. プレイ / ポーズ・ボタン

プレイ / ポーズ・ボタン（20）は、各デッキの再生スタート / 一時停止を行ないます。

21. ヘッドホン・キュー・アウトプット

Reloop BuddyのHeadphones Cue Output（21）へヘッドホンを接続します。

22. ヘッドホン・ボリューム

ヘッドホン / キュー・ボリューム・コントロール（22）は、ヘッドホンの音量を調整します。

23. ヘッドホン・キュー・ミックス

ヘッドホン / キュー・ミックス（23）は、ヘッドホンのチャンネルとマスター信号のボリューム・バランスのミックスを調整します。

- 左 = キューを優先
- センター = キューとマスターが同じ割合
- 右 = マスターを優先

24. マスター・ボリューム

マスター・ボリューム（24）は、マスター・ボリューム出力の調整を行ないます。

25. マスター・アウト（RCA）

マスター出力（RCA）（25）は、メインのシステム（アクティブ・スピーカーなど）に接続し、マスター・ボリューム・コントロール（24）によってコントロールされます。

26. USB B PC / 電源ポート

USB-B PC / 電源ポート（26）を使用してコンピューターを接続します。また、Reloop Buddyを経由してiOS/Androidデバイスを充電するためのUSB電源ケーブルもあります。

備考：パソコンを使用する場合は、USBソース・スイッチ（27）がPCに設定されていることを確認してください。

27. USBソース・スイッチ

USBソース・スイッチ（27）は、目的のUSBモード（コンピューター、あるいはiOS/Androidの操作）を切り替えます。

28. USB-A iOSポート

USB-A iOSポート（28）はiOS/Androidデバイスを接続するために使用します。加えてUSB電源をUSB-B PC / 電源ポート（26）に接続してください。

備考：iOS/Androidデバイスを使用したい場合には、USBソース・スイッチ（27）をiOSに設定されていることを確認してください。

29. ケンジントン・ロック

ケンジントン・ロック（29）は、Reloop Buddyの盗難防止に役立ちます。

注意：各プラットフォームにおけるDJAYの機能

アプリの機能範囲は、使用しているプラットフォームによって異なる場合があります。ご注意ください。
サポートされている機能を確認するには、各プラットフォームのアプリストアのdjayページをご確認ください。

最小システム要件

iOS / iPadOS、Android、Mac、またはWindowsの現在のシステム要件は、algoriddim.comで確認できます。

Mac、iOS、iPadOS、iPhone、iPad、OS Xは、米国およびその他の国で登録されたAppleInc.の商標です。

Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Intel（i3 / i5 / i7）およびIntel Coreは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。

Androidは、米国およびその他の国におけるGoogleLLCの商標です。

djayおよびNeural Mix™は、米国およびその他の国におけるalgoriddim GmbHの登録商標です。

技術仕様

サウンドカード解像度：.....	24ビット / 48kHz
周波数レスポンス：.....	20Hz - 20kHz
S/N比：.....	95dB (USB)
全高調波歪み：.....	< 0.1%
電源：.....	DC-5V > 2A USB-B
マスター出力：.....	RCA
ヘッドホン出力：.....	3.5mm
寸法：.....	325mm x 220mm x 48mm (WxDxH)
重量：.....	1,042 kg

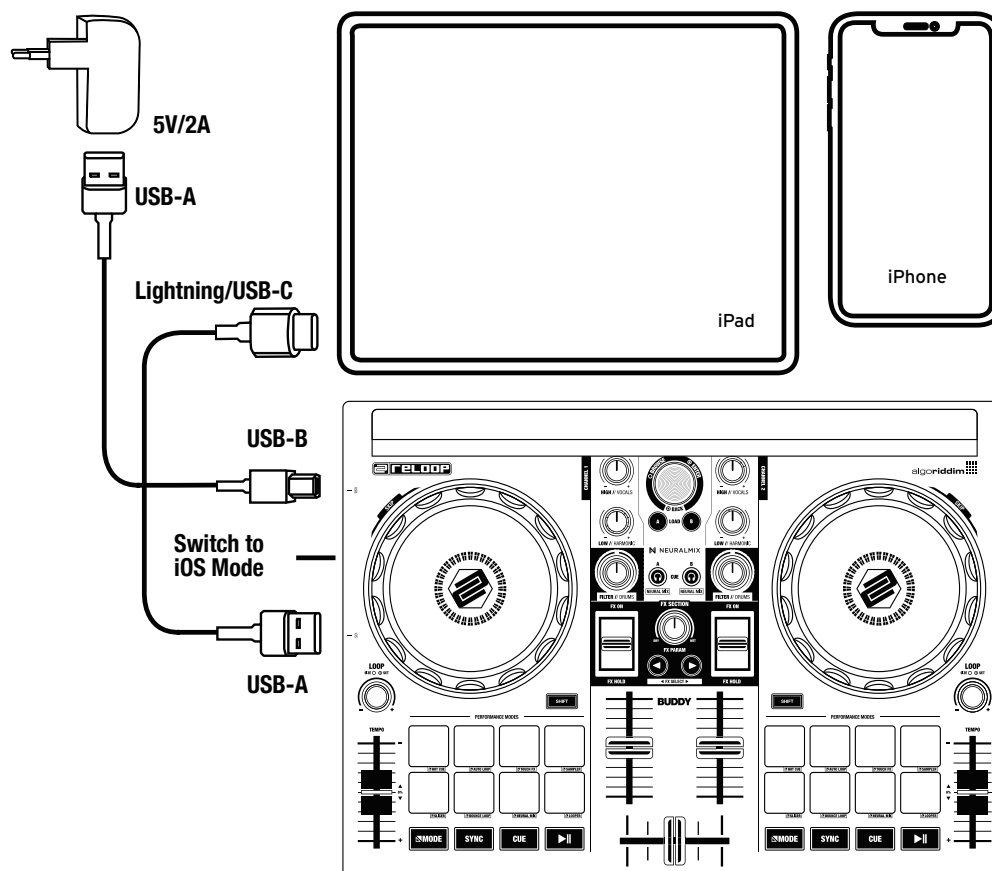
iOS / iPad OS用DJAY : クイックスタートガイド



1. DJAYのダウンロード



2. 接続



iPhone、iPad、iPod touch、iTunes、Mac、Mac OS は、米国およびその他の国々における Apple Inc. の登録商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークであり、iOS は米国およびその他の国における Cisco の商標標識を含む商標です。iPhone、iPad、iPod touch、iTunes、Mac および Mac OS は、米国およびその他の国における Apple Inc. の登録商標です。App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。iOS は、米国およびその他の国における Cisco の商標標識を含む商標です。Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Beatport は、Beatport, LLC の商標です。Soundcloud は SoundCloud Limited の商標です。djay および Neural Mix は Algoriddim GmbH の登録商標です。Tidal は、Aspiro AB の商標です。Beatsource は、Beatsource, LLC の商標です。Android、YouTube、Google Play、および Google Play ロゴは、Google Inc. の登録商標です。



Reloop Distribution

Global Distribution GmbH & Co. KG,
Schuckertstrasse 28, 48153 Muenster / Germany
Fax: +49.251.6099368

Dirigent

株式会社銀座十字屋ディリгент事業部
dirigent.jp

製品の仕様および外観は、予告なく改変される場合があります。また、本取扱説明書内の図は、製品を模したイラストです（誤植・誤表記は除く）。

カスタマーサポート

本書をご覧いただいても解決できない問題がございましたら、Dirigent カスタマーサポートまでご連絡ください。なお、サポート・サービスをご利用いただくためには、Dirigent へのユーザー登録が必要です。登録の確認ができない場合、サポート・サービスをご利用いただくことができません。予めご了承ください。

■ Dirigent へのご登録方法：

Dirigent ユーザー登録ページ (<https://dirigent.jp/regist/>) にアクセスし、Reloop オンライン登録フォームよりご登録をお願いいたします。

■ Dirigent カスタマーサポート：

メールでのお問い合わせは、ユーザー登録後、下記 Dirigent マイページのお問い合わせフォームをご利用ください。

Dirigent マイページ・ログイン：

<https://area31.smp.ne.jp/area/p/lbph7lbtir7maofq6/3HYze5/login.html>